

# 目的限定職員のみなさんへ

目的限定職員の方は、契約終了後  
直ちに他の東北大のポストに応募可能です！

契約終了とともに東北大を離れなければいけないと思っておられる目的限定職員の方が多いようですが、そんなことはありません。

目的限定職員は「無期労働契約者」ですので、いわゆるクーリング期間はありません。プロジェクトの終了や所属研究室教員の退職により契約が終了しても、引き続き東北大で働きたい場合は、東北大の職員募集に応募することができます。学内での募集情報は、大学のウェブサイトの他、各研究科、専攻のウェブサイトに、独自の求人情報が掲載されていることがあります。

組合は、すべての部局長と事務長へ、目的限定職員の雇用を継続するよう、要望書を送付しました。その中では、目的限定職員の雇用を継続することが、東北大学にとっても、いかに重要であるかを説明しています。

QRコードからご覧ください。



もちろん、時間雇用職員、准職員の方々を5年で雇い止めせず、長く働き続けられるように人事制度を見直すことも引き続き要求しています。

安心して働ける職場を作るために、  
あなたも東北大学職員組合に加入  
しましょう！

東北大学職員組合

<http://tohokudai-kumiai.org/>

Mail: [info@tohokudai-kumiai.org](mailto:info@tohokudai-kumiai.org)